

## インドにおける自動車用鋼管事業の開始、および一貫製造体制の早期構築について

新日本製鐵株式会社(社長:宗岡 正二 以下、「当社」)及び当社の連結子会社であるサイアム・ニッポン・スチール・パイプ(以下、「SNP」)が出資するニッポン・スチール・パイプ・インドア(Nippon Steel Pipe India Private Limited 以下、「NPI」)は、昨年末に工場建設が完了し、SNP から供給を受けた鋼管加工を開始、今般 NPI 社製品の材料承認をお客様から取得し、予定通り本年 1 月より新規受注、生産を開始致しました。

また、インドにおける経済成長に伴う自動車(二輪・四輪)生産・販売の急速な拡大に対応するため、NPI におきましては、当初 2014 年を予定しておりました造管から伸管・熱処理・部品加工に至る一貫製造体制の構築を 1 年前倒しし、2013 年とすることと致しました。

当社グループは、引き続き日系を中心とする自動車(完成車・部品)メーカー各社のニーズに着実に応えながら、グローバルな営業力を強化し、急拡大が見込まれる新興国市場の需要を確実にスピーディーに捕捉し、利益成長を図っていきます。

### <ニッポン・スチール・パイプ・インドアの概要>

1. 会社名 : Nippon Steel Pipe India Private Limited (略称 NPI)
2. 社長 : 高本 照久
3. 資本金 : 7.4 億ルピー  
出資構成 : SNP 57.4% 新日鉄 40.5% トシダ工業 2.1%
4. 所在地 : ラジャスタン州 ニムラナ工業団地内 (デリー空港から南へ約 100km)
5. 事業内容 : 自動二輪、四輪向け機械構造用鋼管の製造販売
6. 生産開始 : 2012 年 1 月~ 切断・熱処理 開始済  
2013 年 1 月~ 造管からの一貫製造を開始予定
7. 生産能力 : 約 800t/月 (2013 年~ 約 2,000t/月)
8. 主要設備 : 切断・熱処理 (2013 年~ 電縫鋼管造管設備・冷牽設備:一貫製造体制の確立)
9. 従業員数 : 約 60 名 (2013 年~ 約 300 名)



<サイアム・ニッポン・スチール・パイプの概要>

- 1．会社名　：Siam Nippon Steel pipe Co.,Ltd　（略称 SNP)
- 2．社長　　：高本　照久
- 3．資本金　：783 万バーツ（当社出資比率：60.5%）
- 4．所在地　：タイ　ラヨン県サイアム・イースタン団地内
- 5．事業内容　：自動二輪・四輪向け機械構造用鋼管の製造販売
- 6．生産開始　：1996 年 1 月
- 7．生産能力　：約 5,500 トン/月
- 8．主要設備　：電縫鋼管造管設備 3 ライン、冷牽設備 5 基、熱処理炉 4 基、二次加工設備等
- 9．従業員数　：約 1,100 名

お問い合わせ先：　総務部広報センター　03-6867-2146

以　上